



2020年5月11日

各 位

会 社 名 フクシマガリレイ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 福 島 裕
(コード番号 6420 東証第一部)
問合せ先責任者 取締役管理本部長 日 野 達 雄
(T E L 06-6477-2011)

2020年3月期決算発表予定日及び 新型コロナウイルス感染拡大の影響等に関するお知らせ

2020年3月期決算発表予定日及び新型コロナウイルス感染拡大の影響等について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 決算発表予定日について

当社グループでは、新型コロナウイルス感染拡大による影響及び緊急事態宣言を受け、お客様と従業員の安全確保のため在宅勤務を原則としております。そのため、決算及び会計監査人による監査手続きの遅れが生じる可能性がございましたが、以下の日程で決算発表ができる目途が付きましましたのでお知らせいたします。

2020年3月期決算発表予定日：5月15日（金）16時

2. 新型コロナウイルス感染拡大の影響等に関するお知らせ

当社グループは、お客様、お取引先、従業員及びその家族の安全・健康を第一に考え、感染拡大防止に優先的に取り組んでおります。その上で、政府及び地方自治体の要請、指導に基づきながら、事業への影響を最小限に抑えるべく対応を行っております。現時点における対応状況および業績に与える影響等は次の通りです。

・当社グループにおける対応状況

お客様と従業員の安全確保のため、在宅勤務や時差出勤を推奨し、在宅が不可能な業務については、濃厚接触等感染拡大防止に十分配慮して勤務をしております。生活に必要な食や医療に関わる機器の納品やメンテナンスは対応しており、ご訪問の際は、お客様のルールに則るとともに、マスク着用及び消毒並びに換気を徹底し、人との接触が出来るだけない形で実施しております。日本国内の工場では、生産体制に大きな影響はなく、販売見込みに合わせて直近の生産計画

を調整するなど臨機応変に対応しております。海外においては、北京の工場では政府の要請により1週間程度稼働停止を余儀なくされましたが、製品の納品について大きな遅れ等は生じておりません。

・当社グループの業績に与える影響

当社グループにおける2020年3月期の業績につきましては、国内のグループ会社の多くは連結会計年度が2019年4月～2020年3月ですが、当該期間における業績への影響は軽微でございます。海外のグループ会社の多くは連結会計年度が2019年1月～12月であり、当該期間における業績への影響はございません。

2021年3月期につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の長期化に伴う政府の対応等が予想され業績に影響を及ぼす可能性があります。引き続き今後の動向に注視してまいります。重要性があるものに関しましては、合理的な見積もりが可能となった時点で速やかに公表いたします。

以 上